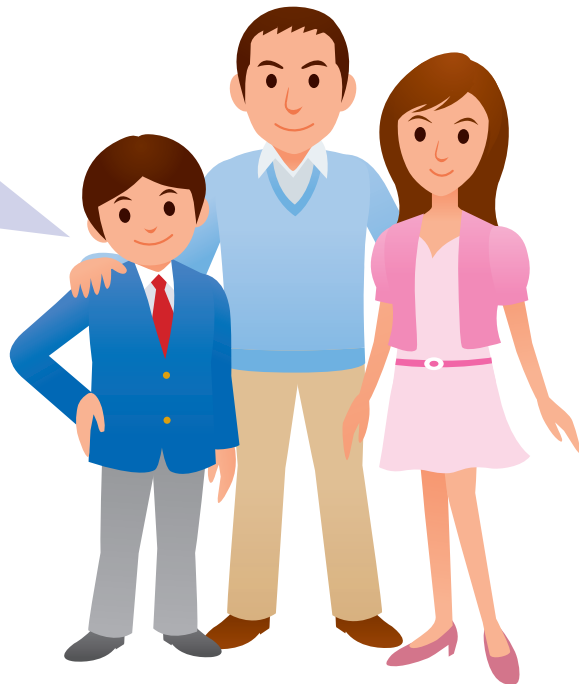


# 教えて！ にちぎん

## 「発券銀行」って何のこと？

日本銀行で広報を担当する父を持つ大学生の知子さんと中学生の学くん。今回は、お札の一生を通して、わが国唯一の「発券銀行」である日銀がどのような役割を果たしているのかについて知っていただこうと思います。日銀をよくご存じない方も、一緒に訪問した気分でお気軽にお読みいただければ幸いです。より詳しい内容は、HPの「教えて！ にちぎん」をぜひご覧ください。

<http://www.boj.or.jp/oshiete/index.htm>



### お札の名前は「日本銀行券」

学、お札の正式な名前を知っているかい？

お札の正式な名前？ そんなのがあるの？ 「紙幣」とかいいうのかな。

お財布を持ってきてごらん。答えはお札にちゃんと書いてあるんだよ。

本当だ。「日本銀行券」って書いてある。普段、全く気に留めてなかったけど、意外に大きく書いてあるのね（笑）。どのお札にもあるわ。

「日本銀行券」というくらいだから、日銀はお札と深い関係にあるんだよな。

そのとおり。現在発行されているお札は、一万円券、五千円券、二千円券、千円券の四種類だけど、日銀は、こうしたお札をみんながいつでも安心して使えるように、日々努力しているんだ。

### 日銀はわが国唯一の

### 「発券銀行」

あれっ？ お札の下の方

に小さく「国立印刷局製造」って書いてある。日銀がお札を造っているのではないの？

お札は、日銀ではなく国立印刷局という独立行政法人が造っているんだ。日銀は、国立印刷局が造ったお札を代金を支払って引き取っているんだよ。そして、日銀の窓口から取引先である金融機関にお札が引き渡されることによって、世の中に送り出されていくんだ。このように日銀の窓口からお札が世の中に送り出されることを、お札の「発行」と言うんだ。

日銀以外にお札を発行できるところはあるの？

日本では日銀だけなんだよ。法律で「日本銀行は、銀行券を発行する」と定められていて、わが国唯一の「発券銀行」なんだ。また、法律には、日銀の目的として「日本銀行は、我が国の中央銀行として、銀行券を発行する」と最初に書かれているように、日銀にとっても最も重要な仕事の一つなんだ。

なるほどね。ところで、百円玉には「日本国」って書いてあるけど、これは政府が発行している

## 現在発行されているお札

### ■一万円札



表面／肖像：福沢諭吉



裏面／図柄：鳳凰像（平等院）

### ■五千円札



表面／肖像：樋口一葉



裏面／図柄：燕子花図（尾形光琳）

### ■二千円札



表面／図柄：守礼門



裏面／図柄：源氏物語絵巻・紫式部日記絵巻

### ■千円札



表面／肖像：野口英世



裏面／図柄：富士山と桜

## 日本銀行が最初に発行したお札



大黒札十円券

©貨幣博物館

んだ。この問題を解決するためには、お札の発行をしっかり管理する必要があるということになった。具体的には、お札を発行する権限を政府から切り離すとともに、一元的な発行制度を確立することになったんだ。

それで日銀が登場したわけね。

そのとおり。明治十五（一八八二）年に、日本の中央銀行として日銀が創設されて、お札を独占的に発行することになったんだ。

日銀が「わが国唯一の発券銀行」となった背景には、そんな歴史があったんだね。

そういうこと。でも、「独

## お札を安心して使えるようにするための取り組み

占的に」といっても、日銀が自分勝手にお札を発行しているわけじゃないんだ。お札の発行額は、世の中でどれだけお札が必要とされているかによって決まるんだ。

世の中で必要なお札や硬貨の量って、時期や地域によってバラバラだと思うんだけど、これにきちんと応えていくのって、結構大変なんじゃない。

そのとおり。日銀ではお札や硬貨が全国各地にいつもくまなく行きわたるように取り組んでいるんだ。

偽札が発見されたってニュースを時々聞くけど、お札を安心して使えるっていうことも、大事だよ。

そのとおりだよ。日銀では、人々がお札を便利にかつ安心して利用できるようにするための様々な取り組みを行っているんだ。今回は、発券局の人を紹介するから、しっかり勉強しておいで。

るって意味？

そのとおり。硬貨は、政府が発行しているんだ。硬貨は、独立行政法人の造幣局で製造された後、日銀へ引き渡されたところで発行されたことになるんだ。

ちょっとややこしいね。お札も硬貨も独立行政法人が造っているということ？

そうだよ。こうして造られたお札と硬貨は、両方とも日銀の窓口から世の中に送り出されていくんだ。だけど、その際の発行者は、お札が日銀、硬貨は政府と別々なんだ。外国でも、お札と硬貨の製造者と発行者の組み合わせはまちまちなんだよ。

## 日銀がお札を発行するようになった理由

日銀が創設されたのは、確か、西南戦争の関係で国内がインフレになってしまったことがきっかけだったと記憶してるんだけど。

正解。まだ日銀がなかった明治十（一八七七）年に始まった西南戦争の戦費を調達するために、明治政府は、多額の政府紙幣を発行したり、全国各地にあった民間銀行に国立銀行券を乱発させたりしたんだ。その結果、戦争は終わったけれども、世の中は激しいインフレに見舞われてしまった

# 知子さんと学くんの 日銀訪問



## 【発券局】

先日、お父さんから日銀がわが国唯一の発券銀行であると教えてもらった知子さんと学くん。今回は日本銀行本店の発券局の大泉さんを訪問して話を聞くことにしました。



### お札の「発行」と「回収」

こんにちは。神田知子と申します。今日は、発券銀行としての日銀のお仕事について教えてください。よろしくお願いします。

発券局の大泉です。ようこそいらっしゃいました。

弟の学です。日銀とお札の関係について分かりやすく教えてください。

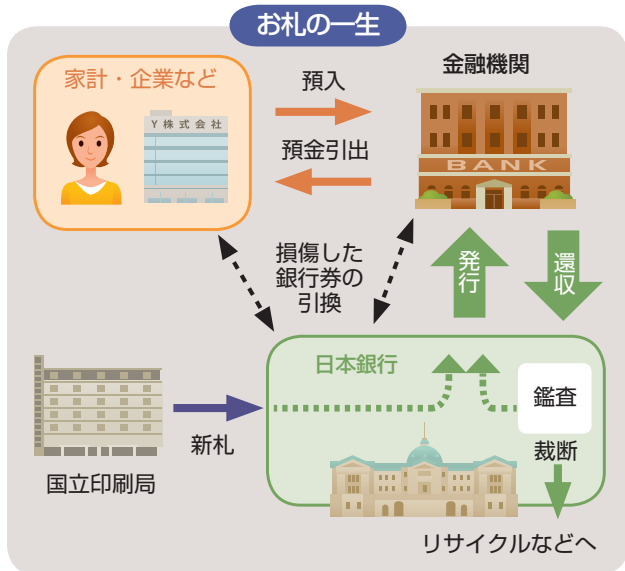
日本銀行がどのようにお札に関わっているのかは、お札の一生をたどっていくと見えてきます。「日本銀行券」つまりお札の一生を簡単に説明しますと、まず、金融機関は日本銀行の本支店の窓口からお札を受け取ります。このように日本銀行の本支店の窓口からお札が世の中に送り出されることをお札の「発行」と言います。その後、お札は、金融機関から預金を引き出した個人や企業の手に渡り、さまざまな目的に利用された後、再び金融機関を経由して日本銀行に戻ってきます。

日銀や金融機関は、お札

の流通拠点としての役割を果たしているわけですね。

そうです。使われて戻ってきたお札を日本銀行が金融機関から受け取ることを「回収」と呼んでいます。回収されたお札は、日本銀行で「鑑査」された後、再利用できるものは、国立印刷局から日本銀行が受け取った新品のお札と合わせて、再び発行されることとなります。

日銀は、国立印刷局にお札の製造を注文して、製造されたお札を代金を支払って引き取るんですよ。



はい。日本銀行は、引き取ってきたお札を、日本銀行の本支店にある金庫に保管し金融機関の引き出しに備えます。今日は特別に、実際にお札を発行・回収している大口出納の窓口にご案内しましょう。

わあ、すごいなあ。これ全部お札なんですか？ こんなにあるとお金に見えないよ(笑)。

大口出納の窓口では、このように毎日大量のお札が金融機関との間で受け渡しされています。

こうして発行されたお札を私たち個人や企業が金融機関から引き出して、買い物などに使ったりするわけですね。

そうです。



大口出納のお札

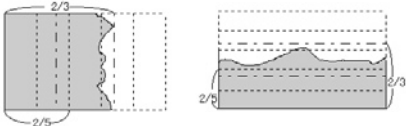


## 損傷したお札の引き換え基準

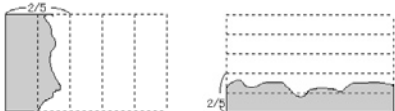
■面積が3分の2以上の場合は全額として引き換え。——1万円券の場合は1万円として、5千円券の場合は5千円として引き換えます。



■面積が5分の2以上、3分の2未満の場合は半額として引き換え。——1万円券の場合は5千円として引き換えます。



■面積が5分の2未満の場合はお札としての価値は無く失効。



●...銀行券残存面積

それがさきほどお話されたお札の「鑑査」ですか？  
そうですね。日本銀行では、還収されたお札の枚数を確認するほか、偽札が混じっていない

## お札の「鑑査」と「引き換え」

逆に、お札を受け取った個人や企業は、預金として金融機関に預け入れます。金融機関は、こうして集まったお札のうち、当面必要としない分を日本銀行の本支店に持ち込み、日銀当座預金に預け入れます。  
それを次の出番がくるまで金庫で保管するんですね。  
いやその前に、やらなければならぬ大切な仕事があります。

か真偽鑑定を行っています。また、お札の損傷や汚れの度合いを調べ、再び流通させるのに適さないものは二度と使用できないよう、細かく裁断します。  
裁断したお札はどうするんですか。  
最近では、リサイクルを進めていて、日本銀行から出る裁断屑の半分以上が、住宅用建材や固形燃料、事務用品などに使われているんですよ。  
お札の平均寿命ってどのくらいですか？  
使用頻度が高い五千円券や千円券で一〜二年程度、一万円券で四〜五年程度です。  
ところで、破れてしまったお札でも、日本銀行の本支店にお持ちいただければ、一定の基準に則って新しいお札に引き換えることができます。火事などで焼けても、お札と識別

## 偽造防止対策

できるものは形を崩さずそのまま持ち込んでいただければ、引き換え可能です。

お札の信認を守るために、日銀ではさまざまな取り組みをしていると父から聞いたのですが、どんなことをされているのですか。

皆さんがお札を便利にかつ安心して利用できるようにすることは、発券銀行としての重要な責務であり、お札の偽造を防止することは、お札の信認を確保する上で不可欠です。学くん、例えば、世の中に偽札がたくさん出回っていたら、どうしますか。

困っちゃう。偽札をもらわないように、受け取るお札を全部チェックしなくちゃならないよ。

でも、お札や硬貨を偽造したりすると、法律で厳しく罰せられるんですよ。

そうですね。また、そうした法律面での対応以外にもお札

にはさまざまな偽造防止技術が施されています。具体的には、すかし、超細密画線、マイクロ文字、特殊発光インキ、ホログラム、すき入れバーパターン、潜像模様、パールインキなどで、世界でもトップレベルの対策をとっています。詳しくは日本銀行のホームページで紹介していますので、ぜひ一度ご覧ください。また、基本的なことではありますが、世の中のお札をきれいに保つことも重要な偽造対策です。

時々偽札のニュースを耳にしますが。

そうですね。近年、カラーコピー機やパソコンを使用した偽札事件が増えています。これは世界共通の現象なので、日本銀行では、各国関係当局との情報交換や共同研究を行い連携強化に努めています。

安心してお札を使えるようにするために、さまざまな努力をされているんですね。今日はとても勉強になりました。

こちらこそありがとうございました。